

大杉第二小学校応援団実践報告書

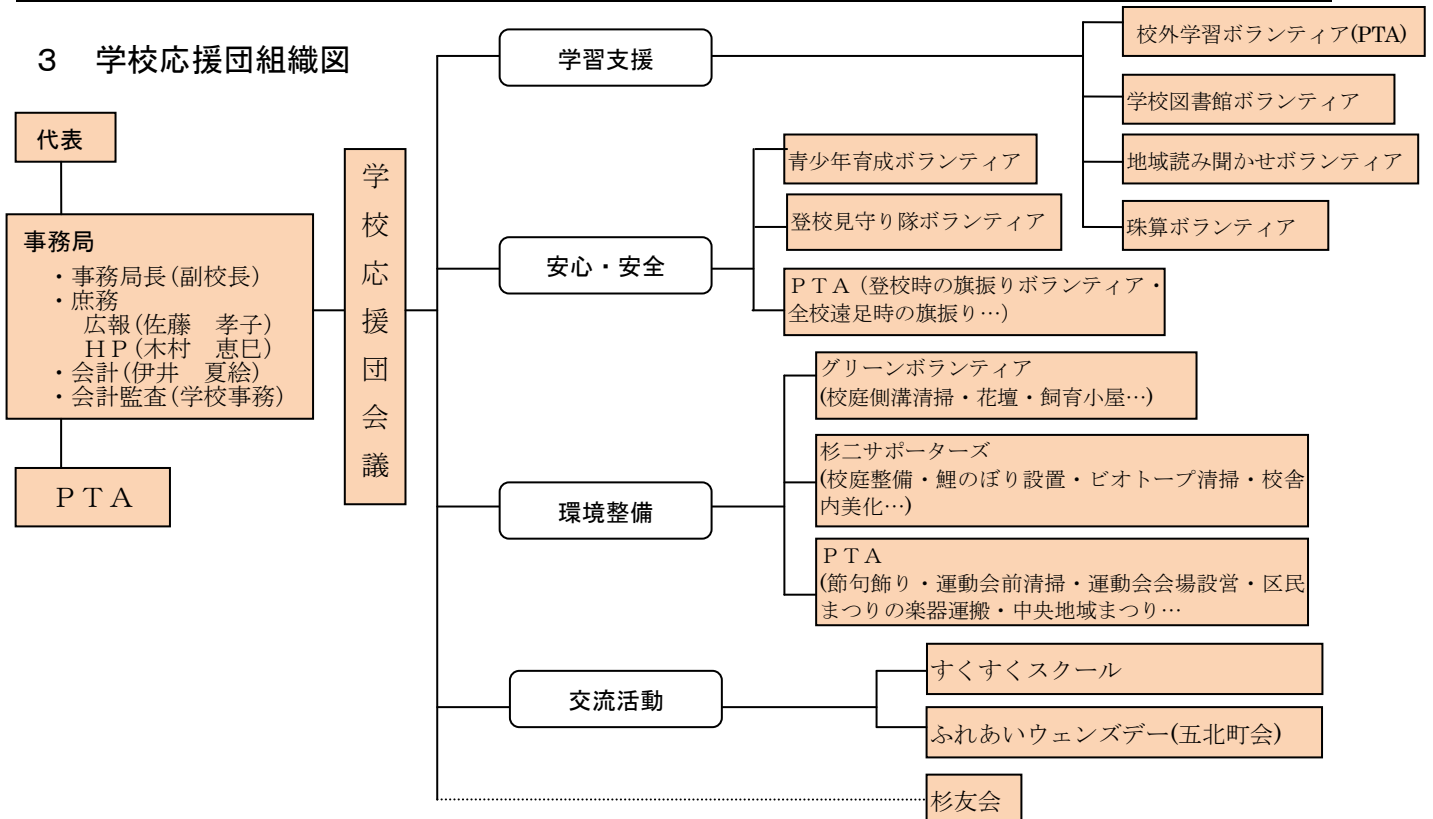
1 校長及び代表者氏名

江戸川区立大杉第二小学校長 土上 智子
代表 田崎 国男

2 今年度の活動内容

活動項目		活動回数	主な活動
安全	見守り隊	月2～4回	1年生の下校見守り
		常時	在校生の登下校見守り
	青少年育成ボランティア	不定期	健全育成に関わる指導
	登校班及び旗振り	常時	P T Aによる集団登校の付き添う及び、安全確保のための旗振り
ふれあいウェンズデイ		毎週第3水曜日	手品、折り紙、工作等による児童とのふれあい
学習	読み聞かせボランティア	月1回朝読書	読書ボランティア及びP T Aによる読み聞かせ
	学習支援ボランティア	年間	茶道教室・そろばん教室
環境整備	学校図書館ボランティア	毎月1～2回程度	本棚の整理、本の修理、図書室の整備
	校庭整備	不定期	校庭側溝清掃、落ち葉拾い、池の清掃
	校舎内清掃	不定期	校舎内清掃
	校舎内環境整備	月1回	季節にあった掲示物の作成
	節句飾り・片付け	年4回	ひな人形や鯉のぼりの飾り付けと片付け
学校行事手伝い		不定期	P T Aによる運動会の準備・後片付け手伝い、研究発表会、学校公開、道徳授業地区公開講座 生活リズム向上公開講座 等の受付・校内警備等
ベルマーク・キャップ		常時	P T Aにより回収

3 学校応援団組織図



4 今年度の成果と今後の課題

<成果>

- ・ 平成24年7月5日（木）に、学校応援団代表顔合わせ会を開催し、各団体の活動状況及び予定について情報交換を行うことができた。
- ・ 「見守り隊」は、学校行事を除く全ての木曜日に実施することができた。PTAの役員の協力も得て確実にできたことは成果である。また、「見守り隊」の会議を学期1回ずつ開催し、情報交換できたことも大きな成果である。
- ・ 学校図書館ボランティアでは、年間計画を立てて、読み聞かせ活動を実施することができた。
- ・ 地域読み聞かせボランティアは、セミプロによる読み聞かせ活動ができた。子供たちも読み聞かせを楽しみにしている。
- ・ 子供たちの安全、安心のために、PTAの方に、毎朝、旗振りを行ってもらった。交通事故が一度もなかったことは、大きな成果である。

<課題>

- ・ 読み聞かせボランティアの後継者を育成していくことが必要である。
- ・ 「見守り隊」のボランティアの高齢化が課題である。後継者となる新しい若い世代のメンバーを増やしていくことが必要である。
- ・ 「見守り隊」の下校時に、1年生が高齢者に甘えてしまい、正しい歩道の歩き方ができない場面があった。

5 代表 田崎 国男（五北町会会長）より

大杉第二小学校学校応援団は、平成22年5月13日に始まり、今年3年目に入りました。13あるボランティア団体は、できるときに、できる人が、できることを行い、自分の意志で積極的に、子供の健やかな成長のために活動しております。また、地域の人とのつながりを深め、よりよい環境づくりをめざしております。

一部、活動の様子を紹介しますと、「見守り隊」は、五北町会、大杉町会、保護者の方など、常時、30名余りのボランティアの方々が、毎週木曜日の2時に学校の校庭に集まり、1年生の下校を見守りながら、各自宅まで送っております。

「ふれあいグループ」は、学校の会議室を借りて、月1回の水曜日に、ふれあいウェンズデーを開催しています。20分休みには、子供たちとの触れ合い楽しんでおります。

このような活動は、区内のみならず、区外からも視察が訪れるほど、近隣区からも注目されております。

これからも江戸川区の目標にある、家庭、学校、地域が一体となりボランティア活動が推進できるよう、人と人が絆を結び、協力を惜しまない応援団でありたいと思います。

6 校長 土上 智子より

大杉第二小学校学校応援団は、町会、PTA、PTAのOB、地域近隣の皆様による様々なボランティア団体から組織されています。学校応援団の代表様のお言葉にある通り、本校の学校応援団は「できるときに、できる人が、できることを」行ったださっています。

本年度も、本校の教育活動を様々な場面で支えていただきました。

これからも、大杉第二小学校に通う子供たちが健やかに成長できますよう、ボランティアの方々のお力添えをお願いいたします。